

# 第6回 脳をみるシンポジウム in 三原

本シンポジウムは保健福祉の街づくりをめざす三原市において、世界中の関心を集めながらいまだ解明されていない「脳」機能の最新情報や知識、「脳」をとりまく問題などを地域社会で共有することを目的として開催しています。

今回のシンポジウムではリハビリテーションの最新の取組みと、長寿社会の課題とその対策についての講演を企画しました。

どなたでも御参加いただけます。奮って御参加ください。

定員

400名

申込順

日時 **平成21年**  
**2/21(土)** 13:30~16:30  
(開場13:00)

会場 **三原リージョンプラザ 文化ホール**

所在地：三原市円一町2丁目1-1 TEL: 0848-64-7555  
交通：JR三原駅から徒歩10分

参加費 **500円** (学生及び65歳以上の方は無料)

申込方法 事前に、「脳をみるシンポ参加希望」とした上で、氏名・連絡先・所属(学校名や勤務先等)を、下記事務局まで電話、FAX、E-mailいずれかの方法で御連絡ください。  
申込締切：2月17日(火)

## プログラム

<演題・シンポジスト>

座長 石崎 文子 (県立広島大学保健福祉学部教授)  
小山 矩 (県立広島大学附属診療センター長)

### 長寿社会における少子高齢化対策とその課題

県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科教授 住居 広士

### 日常生活の安全な運動 — 姿勢制御と運動獲得 —

県立広島大学保健福祉学部理学療法学科准教授 塩川 満久

### 「食べる」をささえる脳のはたらき — 嚥下障害を知るために —

県立広島大学保健福祉学部コミュニケーション障害学科講師 長谷川 純

### 脳をつなぐ：ブレン・マシン・インターフェースが拓く リハビリテーションの新たな可能性

慶應義塾大学大学院医学研究科リハビリテーション医学教授 里宇 明元

主催 「脳をみるシンポジウム in 三原」実行委員会・三原地域連携推進協議会  
【県立広島大学(三原地域連携センター)、三原市医師会、三原商工会議所、三原市】

共催 エーザイ株式会社、ファイザー株式会社

後援 中国新聞備後本社、社団法人広島県看護協会、社団法人広島県理学療法士会  
社団法人広島県作業療法士会、広島県言語聴覚士会、社団法人広島県放射線技師会  
三原市介護支援専門員連絡協議会、社団法人広島県介護福祉士会

協賛 エフピー株式会社  
(日医生涯教育講座単位申請中)

## お問い合わせ・お申し込み先

県立広島大学三原キャンパス総務課内「脳をみるシンポジウム in 三原」実行委員会事務局  
TEL: 0848-60-1120 (代表) FAX: 0848-60-1134 E-mail: mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

リハビリテーション  
「すこやかに長寿をいきる」